

祝 辞



沖縄県知事

稲 嶺 惠 一

(代読) 比嘉 茂政副知事

社団法人としての公益性を踏まえ、より一層の研鑽を積み、社会貢献を。

沖縄県設備設計事務所協会の創立20周年並びに社団法人の発足記念祝賀会が開催されるに当たり一言お祝いを申し上げます。

日頃から本県の行政にたくさんの御協力をいただいている皆様に、ごあいさつを申し上げるとともに、親しく懇談する機会をいただき、感謝申し上げます。また、全国からお集まりの設備設計事務所協会の皆様には、遠方より沖縄へお越しいただきまして有り難うございます。心から歓迎申し上げます。

貴協会は、昭和58年に任意団体として発足して以来、20年の長きに亘って各種公益事業を通じて社会に貢献してこられました。この度の社団法人設立許可は、貴協会の多年にわたる実績が高く評価されたものであり、会員の皆様とともに喜び申し上げます。

さて、長引く景気低迷の中、建設業界を取り巻く環境も一段と厳しさを増していますが、県においては、昨年決定された沖縄振興計画に基づき、自立的かつ持続的発展を実現するための諸施策を着実に実施することとしております。

変革期にあつて、諸事業を着実に実施し、行政をより充実したものとするためには、貴協会を初めとして、関係者各位の御理解と御協力が不可欠であると考えております。協会におかれましては、社団法人としての公益性を踏まえ、今後より一層の研鑽を積み、社会に貢献していただくよう、御期待申し上げます。また、県外からお越しいただいた皆様には、この機会に是非本県の自然、文化等に触れていただき、理解を深めていただければ幸いです。

終わりに、貴協会のますますのご発展とご列席の皆様の御健勝、御活躍を祈念申し上げ、あいさつといたします。

平成15年5月20日



一般社団法人 沖縄県設備設計事務所協会